

# 環境保全及び防災活動

※世帯数及び人口は令和3年4月1日現在

南区	小学校区・地区名	箕島学区	世帯数	1,911世帯	人口	4,617人
----	----------	------	-----	---------	----	--------

## ■組織の概要

箕島学区は、岡山市南西部に位置し、妹尾と早島町の間に位置した交通の利便性の良い地域です。「箕島コミュニティ協議会安全・安心を守る会」は、長年「箕島コミュニティ協議会」の事業として進めてきた活動を平成18年7月組織化して設立しました。

## ■活動の目的・取組内容

活動は、地域住民の安心・安全な暮らしを目標に計画しています。近年では、若い世代の転入が多く、地域の保育園や小学校との交流を通して、住民間の交流の場ができるよう活動をしています。福寿会(老人会)は昔遊びで小学生と、みしまほっとサロンでは保育園や学童保育の子どもたちと交流会をもっています。また、箕島ふれあいの

里ホテルを守る会は、ホテル生息地である下池周辺の遊歩道の保全、土手の草刈り等、清掃整備を行っています。また、小学校3年生との環境学習やホテルの幼虫放流等の繁殖活動で年々増やして多くの方が観察に来られるようになりました。「箕島ふれあいの里 花ごよみ」や地元町内会と協働で「すなぶら」(町内みどころ紹介)を製作し地域住民に配布しました。

防災意識の向上を目的として、箕島小学校の土曜授業で、PTAや各団体が協働し「災害時対応避難訓練」を行います。栄養改善委員会は男性の料理教室やさくら祭りで、防災食の講座もしました。

各町内会の自主防災会は各々の地域に合わせて活動しており、連合町内会では防災士を育成し主に各団体の会合で



【さくら祭り防災講座の様子】



【箕島ふれあいの里】

防災講話を行う等、防災意識の向上に加え、団体間の交流をより活発にしています。

## ■工夫していること

地域課題解決の為、講師を招いての勉強会等を開いています。安心して住み続けられるまちをつくり、郷土を理解し愛する心を広げることに繋がる活動をしています。

## ■今後の抱負(課題)

近年、箕島学区では若い世代の転入が多く、戸数が増加傾向にあります。コロナ感染症の流行で自粛を余儀なくされていますが、「夏祭り」や「こいのぼりフェア」等の行事をメインとして、古くからの住民と新しく転入してきた方との交流ができ、地域連帯感を深め、心のふれあいのある住みよいまちづくりを目指しています。

【協働する団体等】箕島学区連合町内会、民生委員・児童委員会、福祉協議会妹尾支部、子ども育成会、箕島体育協会、消防第三分団、交通安全協会箕島支部、交通安全母の会、愛育委員会、箕島たんぼぼ会、更生保護女性会、つくしの会、栄養改善協議会、箕島小学校体育施設運営委員会、妹尾地区福寿会連合会第十～第十五、箕島神社総代、鯉のぼり推進協議会、箕島ふれあいの里ホテルを守る会